

(第1回)最終) 契約変更の内容

契約変更年月日	令和8年2月4日
契約業者名	干潟造成技術検討業務 みなと総研・いであ設計共同体
契約業者の住所	東京都港区虎ノ門三丁目1番10号
業務の名称	干潟造成技術検討業務
業務場所	広島港湾空港技術調査事務所指定の場所
業種区分	建設コンサルタント等
業務概要 (変更した内容について記述する)	別紙のとおり
履行期間(自)	令和7年8月6日
履行期間(至)	令和8年3月27日
変更前の契約金額(税込み)	¥39,765,000
変更金額(税込み)	¥2,970,000
変更後の契約金額(税込み)	¥42,735,000
変更理由	別添変更理由書のとおり

業務名称	業務内容	単位	数量	摘要
干潟造成技術検討業務				
業務計画	計画準備	式		原契約のとおり
現地実証実験のモニタリング調査および既存資料の収集・整理等	透水層等実証実験のモニタリング及び効果検証 関連情報の収集・整理	式 式	1	原契約のとおり
今後の干潟・浅場造成で実装を目指す要素の検討	浚渫泥活用による効果検討 覆砂厚及びリサイクル材の室内実験及び今後の適応性等に関する検討 生物共生・環境調和・経済性に配慮した様々な断面提案	式 式 式	1	原契約のとおり
干潟造成技術マニュアルの改訂検討	干潟・浅場の機能と発揮要因の見直し検討 マニュアルの見直し検討	式 式		
検討会の設置・運営	検討会の開催 検討会資料作成	回 式		原契約のとおり
協議・報告	協議・報告	回		
成果物	業務完成図書作成 公開用成果品の作成	式 式		

変更理由書

1. 業務名 干潟造成技術検討業務
2. 履行期間 令和 7年 8月6日 ～ 令和 8年 2月27日
3. 請負金額 現契約 39,765,000 円
4. 変更理由

本業務は、干潟造成技術検討のため、現地実証実験のモニタリング調査および既存資料の収集・整理等、今後の干潟・浅場造成で実装を目指す要素の検討、干潟造成技術マニュアルの改訂検討を行うものであるが、今般、以下の理由により設計図書を変更する必要が生じた。

1) 室内実験内容の変更、予備実験及び現地調査の追加

有識者より効果的な室内実験を行うため事前に予備実験等を実施すべきとの意見に基づき追加する。また、第1回検討会にて、室内実験計画及び現地調査追加等の意見があったため室内実験の変更及び現地調査等を追加する。

2) モニタリング調査内容の変更

既設造成干潟のモニタリング調査について有識者の助言等を踏まえ、モニタリング調査内容を変更する。

3) 検討会参加者の変更

検討会に参加する有識者に変更が生じたため、参加する有識者の謝金及び交通費を変更する。

4) 履行期間の延伸

第1回検討会にて、現地調査追加等の必要性について意見があり、追加で現地調査等を実施することとなったため、令和8年3月27日までの履行期間延長を行う。